

令和5年度 学校評価 児童・保護者アンケート結果及び今後の取組について **[2月20日学校運営協議会、2月20日以降保護者配布資料]**

住吉小学校では、7月と11月に児童・保護者・教職員による学校評価アンケートを行っています。このアンケートは、本年度重点を置いて行っている教育活動の状況について振り返り、年度の後半及び、次年度の教育活動を改善・充実させるためのものです。今回は、11月に実施したアンケート結果をお知らせするとともに、いただいたご意見を踏まえた3学期以降の取組についてお知らせします。

重点目標	項目	具体的方策	児童アンケート項目	児童アンケート結果	肯定的な意見	保護者アンケート項目	保護者アンケート結果	肯定的な意見
1 1 構想に基づく教育の推進	1 タブレットパソコンを活用した教育活動	発達段階に応じて、一人1台のタブレットパソコンを用いて、児童に考えさせたり、対話・交流させたり、表現させたりする活動を充実させる。	(低)タブレットパソコンでログインしたり、クラスルームを使ったりすることができますか。 (高)タブレットパソコンを使って、文を書いたり、調べたりすることができますか。		88%	(低)児童は、タブレットパソコンでログインしたり、クラスルームを使ったりすることができている。 (高)児童は、タブレットパソコンを使って、文を書いたり、調べたりすることができている。		95%
	2 情報モラル	タブレットパソコンの利用を通して、情報モラルを身に付けさせる。	(低)タブレットパソコンを大事に使ったり、ほかの人が嫌な気持ちにならないよう気を付けて使うことができますか。 (高)タブレットパソコンを使うときに、言葉の使い方や個人情報、使う時間など使い方に気を付けていますか。		91%	(低)児童は、タブレットパソコンを大事に使ったり、他の人の嫌な気持ちにならないよう気を付けて使ったりすることができている。 (高)児童は、タブレットパソコンを使うときに、言葉の使い方や個人情報、使う時間など使い方に気を付けている。		91%
2 多様な人との関わりを大切にしたい教育の充実	1 総合的な学習の時間の充実	児童の課題意識が連続・発展する学習実現に向けて、地域の人、もの、ことを活用して、課題解決型学習活動を工夫する。	総合的な学習の時間には、「どうしてかな。」「知りたいな。」という気持ちをいつももって学習に取り組んでいますか。 * 低学年は生活科		93%	総合的な学習の時間は、地域の人、もの、ことを生かして探究的な学びが実現されるよう工夫されている。 * 低学年では「生活科の学習では」		82%
	2 異学年交流	異学年交流を深め、学年の枠を超えて児童が気持ちよく学校生活が送れるようにする。上級生は、自覚をもち手本となる行動がとれるようにする。	(低)他の学年と仲良く活動して、気持ちよく学校生活が送れていますか。 (高)他の学年と仲良くし、下級生のお手本となる行動ができていますか。		93%	学校は、自分の学年だけでなく、他の学年の児童とも仲良くするよう指導し、上級生が下級生のお手本となっている。		93%
	3 地域、保護者、外部との関わり	各学年で地域人材、外部人材、保護者等と関わる機会を設定し、学習活動の充実を図る。	地域の方や保護者の方、外部から来た先生との関わりを大切にしていますか。		94%	学校は、地域や保護者、外部の方々と連携し、学校教育の充実を図っている。		87%
	4 言語環境整備	人権に配慮しつつ、児童の手本となる言葉遣いで児童の心に寄り添った指導をする。	先生たちは、あだ名や呼び捨てをせず「～さん」をつけて呼ぶなど丁寧な言葉を使って話しかけていますか。		94%	教職員は丁寧な言葉遣いによる児童の心に寄り添った指導に努めている。		90%
3 基礎的・基本的学習の定着を図る	1 学習内容の定着	児童の学力の定着・向上のために実態を把握し、分かりやすい授業を行う。	学校の勉強はわかりますか。		96%	児童は、学習内容がわかり、学力が身につけている。		95%
	2 学習内容の定着	児童の学力の定着・向上のために実態を把握し、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る補習授業を行う。	教科書やタブレットパソコンを使い、勉強が理解できましたか。		97%	児童は、教科書やタブレットパソコンなどで学習し、学習内容を理解できている。		96%

重点目標	項目	具体的方策	児童アンケート項目	児童アンケート結果	肯定的な意見	保護者アンケート項目	保護者アンケート結果	肯定的な意見
その他の教育活動	1 外国語教育	外国語教育指導計画に基づいて、コミュニケーション能力の素地を養う指導を実施する。	英語・外国語活動の授業で、自分からコミュニケーションを図ろうとしていますか。		94%	児童は、自分から英語で先生や友達とコミュニケーションを図ろうとしている。		53%
	2 いじめ未然防止	いじめの定義に基づき、学年及び学校いじめ対策委員会で情報共有と対応策の検討・実施をする。生活指導夕会において情報の収集および、必要に応じていじめ対策委員会で対応している。	命を大切にしようと考えたり、人(家族や友達、身の回りの人)の気持ちを大切にしたりしていますか。		99%	児童は、命を大切にしようと考えたり、人(家族や友達、身の回りの人)の気持ちを大切にしたりした行動が取れている。		90%
	3 運動習慣	運動を楽しむ児童が増えるように、中休みは外で遊ぶように指導する。	休み時間には校庭で元気に遊んでいますか。		79%	児童は、運動を楽しんだり、校庭や公園で遊んだりしている。		88%
	4 健康への意識向上	食事、睡眠、運動に関する指導を「元気いっぱいカード」や「健康観察記録」を用いて計画的に行い、意識的に生活リズムを整えられるように指導する。	毎日検温したり、食事、睡眠、運動に気を付けて、生活リズムを整えていますか。		91%	児童は、食事、睡眠、運動に気を付けて、生活リズムを整えようとしている。		90%
	5 情報発信	教育方針や教育活動の状況など学校の様子をホームページや便り、一斉メールで発信する。ホームページの情報発信は全教員が関わり週2回以上行う。				ホームページや便り、一斉メールなどで学校の様子が分かる。		91%
学校満足度	1 学校が好き		あなたは、学校が好きですか。		89%	子どもは、学校がすきである。		92%
	2 教育内容は充実している					学校の教育内容は充実している。		92%
	3 落ち着いている		あなたは、学校で決まりを守って、落ち着いて学習していますか。		94%	学校は秩序があり、子どもたちは落ち着いて学習している。		93%
	4 地域の力を生かしている		地域の人たちは、学校の学習や見守りに協力してくれていると感じますか。		95%	地域の力を教育活動に生かしている。		82%
	5 学校の対応		先生たちは、ていねいに話を聞いてくれていると感じますか。		97%	教職員は、誠実に子どもや保護者に接している。		97%

### 学校評価アンケートの結果について

第2回学校アンケートへのご協力ありがとうございました。第1回アンケートで、外国語教育について地域や保護者の方に伝わっていないという反省を踏まえ、2学期の学校公開では、複数のクラスで外国語活動の授業を公開しました。他の項目と比べ、保護者の方の肯定的な評価は低いですが、第1回と比べると、約10%肯定的な評価が上昇しました。今後も開かれた学校にするために、授業の様子をホームページや学校公開でお伝えしていきます。

また、今年度の総合的な学習の時間では、全学年「西東京ふるさと探究学習」の学習を行いました。地域や外部の方と連携した活動を通じ、自分事として地域のことを考えようとする児童の姿が見られました。自分が生活する地域に誇りをもち、主体的に活動できる子に成長してほしいと願っています。この学習内容に関連する「地域、保護者、外部との関わり」の肯定的な評価(保護者)が第1回と比べて、約4%上昇しました。ホームページなどで発信した結果が出ていると感じています。住吉小学校ホームページ内(スクールライフ→令和5年度西東京ふるさと探究学習)に詳しい内容を載せていますので、ご覧ください。一方で、もっと保護者の方に「西東京ふるさと探究学習」の内容をアピールしてもよいのではないか、活動内容が伝わっていないのではないかという声が教職員から出ました。保護者の方に活動内容を発信したり、成果物を見てもらったりして、より一層学校での活動をお子さんとご家族で話題にさせていただきたいと考えています。

今年度も終盤に近づいています。年度の学習のまとめをし、教職員一丸となって進級への準備を進めていきます。引き続き、学校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。